

県教育委員会事務局での高校生インターンシップを終えて

学 校 名 三重県立津商業高等学校
科・学年 ビジネス科 2年

私は将来、公務員か事務職に就きたいと思い、三重県教育委員会事務局でのインターンシップに参加しました。

【インタビュー】

実際に働いている方に、仕事を行う上で気をつけていることや学生と社会人の違いについてインタビューをしました。社会人は指示を受けてから行動するのではなく、自分で考えて行動できなければならないと教えていただき、今のうちから意識して生活をしていきたいと思いました。

【関係機関訪問】

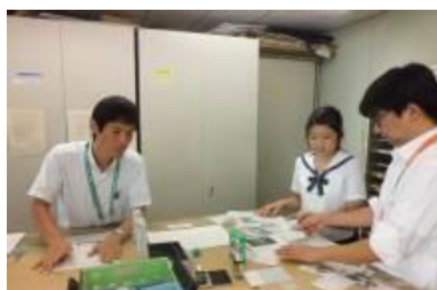
「若者就業サポートステーション・みえ」や「おしごと広場みえ」を訪問しました。就職して働いていくためには学力も必要だけれど、それ以上にコミュニケーション能力が必要だということを教えてもらいました。



(サポステみえへ訪問)

【新聞情報収集・情報整理】

教育に関する新聞の記事を探して切り抜き、コピーをしてまとめました。毎日たくさんの記事が掲載されていて整理するのは大変でしたが、県内外の教育に関する情報が教育委員会事務局全体に共有されるので、とても大切な作業だと思いました。



(新聞情報整理の様子)

また、会議の資料作りや行事で使用する横断幕の印刷をしました。会議の資料はたくさんあるので、混ざったり、紛失したりしないよう、急ぎながらもその都度整理し、慎重に作業を進めました。

【課題レポート作成】

5日間全体で「生涯を通じて、生き生きと働くために」という課題でレポートを作成しました。学生が身に付いたと思っている能力と、企業が身に付けておいて欲しいという能力にズレがあったり、学生が就職した後に考えていた職場と違うと感じるような事例が多くあることを知りました。

レポートを作成したことがなかったので、自分の意見をまとめることが難しかったけれど、職員の皆様のサポートもあり、自分の考えを深めることが出来たと思います。



(レポート作成の様子)

【まとめ】

インターンシップに参加し、県庁で働いている方の仕事内容や働くために必要なことが少し理解できたと思います。まずは、相手のことを考えて行動できるように、コミュニケーション能力を高めたいと思いました。これからの進路選択や就職した際に、このインターンシップで学んだことを生かしたいと思います。

県教育委員会事務局での高校生インターンシップを終えて

学 校 名 三重県立津商業高等学校

科・学年 ビジネス科 2年

【県職員の方へインタビュー】

2日目に生徒指導課の方、3日目に高校教育課キャリア教育班や教育総務課の方にお話を聞かせていただきました。仕事をしている上で苦労したことや仕事内容などを教えてもらいました。疑問だったことも聞くことができよかったです。

【サポステみえ・おしごと広場みえへ訪問】

アスト津3階にある「若者就業サポートステーション・みえ」と「おしごと広場みえ」に行きました。津駅で、このような仕事をサポートしてくれる場所があることを初めて知りました。知らないことが多かったので私は勉強不足だと実感しました。社会へ出るにあたって、コミュニケーション能力が必要だと聞いたので、これからコミュニケーション能力を高めていきたいです。



(おしごと広場みえへ訪問)

【新聞情報収集・情報整理】



私は普段たまにしか新聞を読んだことがありません。普段はニュースや事件などをすべて携帯電話でみています。教育委員会では、教育に関する記事や三重県に関する記事をまとめています。教育に関する情報を知る事が出来たのでいい体験をさせていただきました。教育委員会でしか出来ない仕事を

（新聞情報収集の様子） することが出来て良かったです。また、各課の方に新聞をまとめたものを渡しに行った時に、「頑張ってるね」や「ありがとう」とたくさん声をかけてもらえて嬉しかったです。携帯電話でニュースを見るよりも新聞でじっくり見た方が頭に残りやすいので、これからたくさん新聞を読みたいと思いました。

【課題レポート作成】

「生き生きと働くために高校生に必要な就職支援」というテーマについて職場体験をしながらこの5日間考えました。実際に働いている方からお話を聞いたり、インターネットで調べたりしました。このテーマを調べている中で、就職してすぐに離職する人が多いことを知り、調べてみると知らなかったことが多くあって勉強になりました。また、現状や課題を知る事ができ、今ある問題について深く考えさせられました。1つ1つの情報を1枚の紙にまとめるのが難しかったです。またレポートを書く機会があれば、スムーズに書けるようになりたいです。



(レポート作成の様子)

【まとめ】

この5日間はとても内容の濃い職業体験になりました。県庁では、環境に力を入れているので、私も三重県民として環境に配慮した行動を心がけたいです。この職業体験で学んだことは、進路を決定するための材料にしたいと思います。